

「夏季SKYPE句会」出句一覧 (二〇二三年七月二十九日 土)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
寸鉄を吐きし仲間の墓には蚊	北半球いずこも熱暑と出水かな	夕まぐれ吾を通りすぎ児を喰ふ蚊	頬妻に不意に叩かる蚊をぺちん	蚊遣り腰にたそがるるまで袋掛け	夕立を避けて軒端に二人連れ	陰求めネギを剥くなり蚊の唸り	息を止め蚊を待ち伏せる鬼女のごと	どんと鳴る元はいずれか遠花火	蚊を払う手も休みなくへボ将棋	手花火や笑顔の先の深き闇	蚊帳越しに浴衣の母の立ち姿	亡びゆくものの淋しき遠花火	今年また強羅の花火雲の中	暑き日も負けるな八十路われテニス

作 品

天

選

作者

得点

